

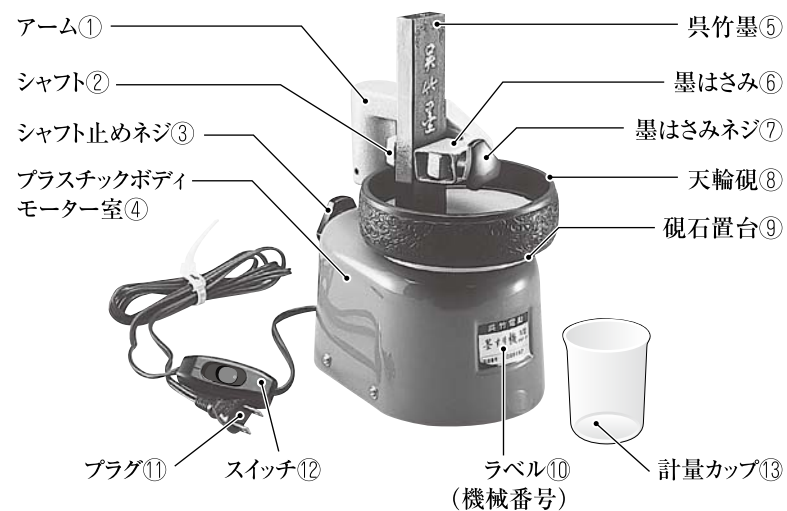
## ⚠️ ご使用上の注意

1. 万一停電した時や、回転が停止した時は、すみやかにスイッチ⑫を切りプラグ⑪をコンセントからはずし、アーム①の上部を持って引き上げシャフト止めネジ③で止めて下さい。そのまましておきますと墨が固着してはずれなくなります。
2. ご使用にならない時はスイッチ⑫を必ず切りプラグ⑪をコンセントからはずして保管して下さい。
3. 濡れた手でスイッチ⑫やプラグ⑪を操作しないで下さい。
4. 電源は100V、10A以上のコンセントからおとり下さい。  
(タコ足配線はやめて下さい。)
5. 電源コードは丁寧に扱って下さい。(折り曲げたり、引っ張ったりしないで下さい。)
6. 墨すり機の汚れを水道でまる洗いしないで下さい。
7. 磨墨中(回転中)は手を入れないで下さい。
8. 幼児の手の届かない所でご使用下さい。又手の届かない所で保管して下さい。
9. 墨と硯が固着した場合は50～60℃の温湯を注ぎ墨をひねりながらはずして下さい。
10. 墨の磨墨以外の用途には使わないで下さい。
11. 墨すり機の分解・改造は一切しないで下さい。
12. 100ml以上の水は入れないで下さい。
13. モーターは始動から約30分間、熱が次第に上昇しますが不良ではありません。但し、連続5時間以上の使用はさけて下さい。
14. 日本国内の仕様になっておりますので、外国でのご使用は出来ません。

すばらしい効率

# 呉竹 墨すり機

## S型機詳細図



**Kuretake**

株式会社 呉竹  
〒630-8670 奈良市南宗 終町7-576  
「お客様窓口」 TEL:0742.50.2050  
URL:www.kuretake.co.jp

**Kuretake**

## 呉竹墨すり機・専用天輪硯の使用方法和手入法

### ■仕様

仕様	
品名	墨すり機/S型
品番	KH1-101
定格	100V
電源コード	1.8m(有効長)
重量	1.95kg
墨	1.0型~5.0型
硯	天輪硯 小

天輪硯 小



(内径116m/m・深さ20m/m)

硬度表

硯名	鋒鋸鉱物	硬度
	ダイヤモンド	10度
	ガラス	5度
端溪	緑簾石、その他	6.5度
羅紋	斜長石、その他	6度
天輪	特殊超微粉結晶体	9.3度

天輪硯は超微粉結晶体を鋒鋸とし特殊な資材を用いて生産された人造硯で鋒鋸の結晶体粒子の硬度は9.3度です。従って墨おり性は抜群で磨墨による硯面の磨減は天然硯に比べ1/10以下です。

※墨の厚み11mm~20mm(1丁型から5丁型)までの墨がお使いいただけます。(但し墨の厚みが11mm以下の場合には墨に添え木をしてお使い下さい。)

### ■使用法

#### 運転の時

- 1.シャフト止めネジ③をゆるめ、アーム①の上部を持って、50mm~60mm引き上げ、シャフト止めネジ③で止める。
- 2.硯石置台⑨に天輪硯⑧裏面の凹部を確実にはめ込む。
- 3.墨はさみ⑥に墨を取り付ける。墨はさみ金具の下端より墨を下へ25mm~35mmの長さに出して墨はさみネジ⑦を強く締め取り付ける。
- 4.シャフト止めネジ③を徐々にゆるめて墨を静かにおろし、硯面に水平に密着させる。その後充分にシャフト止めネジ③をゆるめる。

- 5.天輪硯⑧に適量の水を計量カップ⑬で入れる。(50ml~100ml)
- 6.プラグ⑪をコンセントに差し込み、スイッチ⑫を入れ、磨墨を開始する。

#### 停止の時

- 1.スイッチ⑫を切りただちにアーム①の上部を持って引き上げシャフト止めネジ③で止める。
- 2.プラグ⑪をコンセントからははずす。
- 3.天輪硯⑧を硯石置台⑨から取りはずし磨墨液を他の硯や容器に移す。

### ■手入法

#### 墨すり機S型

プラスチックボディ、金属塗装部の汚れは柔らかい布を湿らせて拭きとって下さい。

#### 天輪硯 小

磨墨後硯面を熱湯で浸し、少し放置後タワシでよくこすって洗浄しますと鋒鋸の間の凹部に詰まっている墨のニカワ分が溶解して凹部が深くきれいになって墨おりが良くなります。

#### 墨

磨墨した後の墨は周囲に水分がついていますので布やティッシュ等できれいに拭きとって下さい。

拭きとった後は、日のあたらない所で保管して下さい。(墨が水分を含んでいるためヒビ割れする事があります。)

### ■ご案内 <墨すり機を快適にお使いになるために別途お求め下さい。>

#### 泥砥石

ご使用後鋒鋸の頭が磨減して墨おりが悪くなりました時は泥砥石で軽く硯面を砥いで下さい。新しい鋒鋸が起きて墨おりが良くなります。